

記入例

事故発生状況報告書

事故証明書番号	第 123456789 号	当事者	甲 (加害者) 乙 (被害者)	氏名 後期 次郎
自動車の登録番号	名古屋330あ1111			氏名 広城 太郎
天候	晴・曇・雨・雪・霧・()	交通状況	混雑・普通・閑散	明暗
				昼間・夜間・明け方・夕方
道路状況	舗装:(してある・していない)・歩道:(ある・ない)・道路の見通し:(良い・悪い) 中央車線:(ある・ない)・道路の状況:(直線・カーブ・平坦・坂・積雪路・凍結路)			
信号又は標識	信号:(ある・ない)・自車側信号:(青・赤・黄)・相手側信号:(青・赤・黄) 駐停車禁止:(されている・されていない)・その他標識:()			
速度	甲車両	km/h (制限速度	km/h)	
	乙車両	km/h (制限速度	km/h)	
事故現場状況図	(右の記号を使って乙の立場で記入してください。また、車線数も正確に記入し、道路幅はmで記入してください。)			
事故発生状況(経緯)	信号のない交差点において、相手車が一時停止を無視して進入したため、西進中の自車と出合い頭に衝突。			
	日	<input type="checkbox"/> 出勤日 <input type="checkbox"/> 休日(定休日・休暇を含む) <input type="checkbox"/> その他()		
	時間帯	<input type="checkbox"/> 勤務時間中 <input type="checkbox"/> 通勤途上 <input type="checkbox"/> 出張中 <input type="checkbox"/> 私用 <input type="checkbox"/> その他()		
	場所	<input type="checkbox"/> 会社内 <input type="checkbox"/> 道路上 <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> その他()		
労災特別加入※	(被害者が代表取締役等の役員、経営者の場合のみ記入) <input type="checkbox"/> 加入 <input type="checkbox"/> 加入無			

分かる範囲で○をお付けください。分からない部分は、そのまま結構です。

事故の発生状況を、右端にあるような記号を用いて簡単にお書きください。

事故の発生状況の説明を文章でお書きください。

該当する箇所をチェックを入れてください。

上記内容に間違いありません。

〇〇年〇〇月〇〇日

届出者(被保険者)
※未成年の場合は親権者等

※署名又は記名・押印
氏名 広城 太郎
乙(被害者)との関係()

被害者(あなた)の署名・または記名・押印をお願いします。被害者に代わって代理の方が記入した場合は、被害者との関係(例:夫、妻、長男、長女など)をご記入ください。

(注)本書面に代わる同等の内容の書面がある場合には、その書面の提出をもって本書面の代わりとする事も可能です。ただし、その場合には、当該書面の余白部分に「上記内容に間違いありません」と記入した上、届出者に署名または記名押印をし貰ってください。